

## 単元名 Unit 4 Who is this?

配当時間 8時間

- 単元の目標 (1) 身近な人を紹介する語句と表現を身に付けるとともに、活字体の大文字・小文字を理解することができる。
- (2) 身近な人を紹介する目的や場面、状況などに応じて、学習した語句と表現を選択したり付け加えたりして、紹介することができる。
- (3) 他者に配慮しながら、身近な人を主体的に紹介するとともに、英語の音に慣れ親しみ、世界や日本についての理解を深めようとする。

## 標準的な展開例

05160201\_001

【準備等】デジタル教科書、大型テレビ、振り返りシート

学 習 活 動	留 意 事 項 など
<p>1 Starting Out (1)</p> <p>○ウォームアップ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・Let's Chant "This is Petra."</li> <li>・Let's Chant "She is my friend."</li> <li>・Small Talk "What's this?"</li> </ul> <p>★どんな人のことを話しているか聞き取ろう。</p> <p>○My Picture Dictionary 人 MPD(P.20)</p> <p>○Listen and Think (1) 英語を聞いて、場面の順に番号を書く。</p> <p>○Listen and Think (2) それぞれの場面で分かったことを書き、発表する。</p> <p>○Sounds and Letters アクセント①(P.48)</p> <p>○本時の学習を振り返る。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・英語の授業の雰囲気づくりをする。</li> <li>・最初は聞くだけとし、数回流す。</li> <li>・音声聞かせ、内容について質問する。</li> <li>・音声を使って、人の単語を確認させる。</li> <li>・通して聞かせ、大まかな内容をつかませながら番号を書かせる。</li> <li>【評】身近な人を紹介する聞き取りを通して、「知識・技能」を評価する。</li> <li>・もう一度聞かせ、それぞれの場面で分かったことを書かせる。</li> <li>・音声を聞いて、アクセントのある場所の○を塗りつぶすように指示する。</li> <li>・答え合わせをした後に、アクセントに注意して発音させてもよい。</li> <li>・振り返りシートに学習して分かったことや自己評価を記入させる。</li> </ul>
<p>2 Starting Out (2)</p> <p>○ウォームアップ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・Let's Chant "This is Petra."</li> <li>・Let's Chant "She is my friend."</li> </ul> <p>★身近な人の紹介についておおよその内容を聞き取ろう。</p> <p>○My Picture Dictionary 性格など MPD(P.20)</p> <p>○Watch and Think (1) 映像を見て、質問に答える。</p> <p>○Watch and Think (2) ソフィアのお母さんに紹介したい身近な人について考えて書く。</p> <p>○Sounds and Letters 複数の文字①(P.48)</p> <p>○本時の学習を振り返る。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・英語の授業の雰囲気づくりをする。</li> <li>・チャンツを流し一緒に言う。</li> <li>・音声を使って性格などの単語を確認させる。</li> <li>・性格を言っている部分を中心に聞くように指示する。</li> <li>・身近な人の紹介を書くときに、習った英語を使って書かせてもよい。</li> <li>【評】身近な人の紹介を書く活動を通して「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。</li> <li>・文字の名前を続けて聞いて、大文字を書かせる。</li> <li>・振り返りシートに学習して分かったことや自己評価を記入させる。</li> </ul>
<p>3 Your Turn (1)</p> <p>○ウォームアップ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・Let's Chant "This is Petra."</li> <li>・Let's Chant "She is my friend."</li> <li>・Small Talk "Can you play the piano?"</li> </ul> <p>★ソフィアの身近な人ができることを紹介しよう。</p> <p>○My Picture Dictionary 動作など MPD(P.22)</p> <p>○Let's Watch 1 映像を見て、ジェシカについてどのような会話をしているかを確認する。</p> <p>○Let's Listen 1 音声を聞いて、4線にHeかSheを書く。</p> <p>○Let's Try 1 「ソフィアの身近な人ができること」から1人選んで紹介する文を作る。</p> <p>○Let's Try 2 グループになって友達を紹介し合う。</p> <p>○Sounds and Letters アクセント②(P.48)</p> <p>○本時の学習を振り返る。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・英語の授業の雰囲気づくりをする。</li> <li>・チャンツを流し一緒に言う。</li> <li>・音声聞かせ、内容について質問する。</li> <li>・音声を使って動作などの単語を確認させる。</li> <li>・聞き取りの前に、HeとSheの使い分けについて説明する。</li> <li>・複数回聞かせ、分かるところから徐々に理解できるようにさせる。</li> <li>・何度も音声で聞かせ、慣れ親しませる。</li> <li>・紹介する人の名前とできることを書かせる。</li> <li>・紹介し合う前に、読み方の確認をさせる。</li> <li>【評】グループで紹介し合う活動を通して「知識・技能」を評価する。</li> <li>・音声を聞いて、アクセントのある場所の○を塗りつぶすように指示する。</li> <li>・答え合わせをした後に、アクセントに注意して発音させてもよい。</li> <li>・振り返りシートに学習して分かったことや自己評価を記入させる。</li> </ul>

#### 4 Your Turn (2)

##### ○ウォームアップ

・Let's Chant "This is Petra."

・Let's Chant "She is my friend."

★身近な人について友達と紹介し合おう。

○My Picture Dictionary 性格など MPD(P.20)

○Let's Watch 2 映像を見て、ルーカスのお父さんについてどのような会話をしているかを確認する。

○Let's Listen 2 音声を聞いて、質問に答える。

○Let's Try 3 自分が紹介する身近な人を決めて、その人ができることなどを考える。

○Sounds and Letters 複数の文字②(P.48)

○本時の学習を振り返る。

#### 5 Enjoy Communication (1)

##### ○ウォームアップ

・Let's Chant "This is Petra."

・Let's Chant "She is my friend."

・Small Talk "Who is this?"

★「人物紹介カード」を作って、尋ね合おう。

○Step 1 例文を音声で聞く。

・内容を確認する。

○Step 2 「人物紹介カード」を作る。

・ペアで練習する。

○Sounds and Letters アクセント③(P.49)

○本時の学習を振り返る。

#### 6 Enjoy Communication (2)

##### ○ウォームアップ

・Let's Chant "This is Petra."

・Let's Chant "She is my friend."

★「人物紹介カード」を使って、紹介しよう。

○Your Goal 「人物紹介カード」を使って、その人を紹介する。

○Sounds and Letters 複数の文字③(P.49)

○本時の学習を振り返る。

#### 7 Over the Horizon (1)

##### ○ウォームアップ

・Let's Chant "This is Petra."

・Let's Chant "She is my friend."

・Small Talk "How do you say eakon in English?"

★世界の言葉などについて考えよう。

○文化探検 二次元コードを読み取り、映像を見て質問に答える。

○フカボリ! 「牛」を表す言葉について考える。

○Sounds and Letters アクセント④(P.49)

・英語の授業の雰囲気づくりをする。

・チャンツを流し一緒に言う。

・音声を使って性格などの単語を確認させる。

・複数回聞かせ、分かるところから徐々に理解できるようにさせる。

・何度も音声を聞いて、慣れ親しませる。

・身近な人のできることを書くときに、習った英語を使って書かせてもよい。

【評】身近な人のできることを考える活動を通して、「思考・判断・表現」を評価する。

・文字の名前を続けて聞いて、大文字を書かせる。

・振り返りシートに学習して分かったことや自己評価を記入させる。

・英語の授業の雰囲気づくりをする。

・チャンツを流し一緒に言う。

・音声を聞かせ、内容について質問する。

・Heを使うのかSheを使うのかを押さえてからペアで尋ね合わせる。

・モデル会話を示し、モデルにならって会話をするように指示する。

【評】身近な人を紹介する活動を通して、「思考・判断・表現」を評価する。

・音声を聞いて、アクセントのある場所の○を塗りつぶすように指示する。

・答え合わせをした後に、アクセントに注意して発音させてもよい。

・振り返りシートに学習して分かったことや自己評価を記入させる。

・英語の授業の雰囲気づくりをする。

・チャンツを流し一緒に言う。

・モデル会話を示し、モデルにならって会話をするように指示する。

・できるだけたくさんの人と紹介し合うように伝える。

【評】身近な人を紹介する活動を通して、「思考・判断・表現」を評価する。

【評】身近な人を紹介する活動を通して、「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。

・文字の名前を続けて聞いて、大文字を書かせる。

・振り返りシートに学習して分かったことや自己評価を記入させる。

・英語の授業の雰囲気づくりをする。

・チャンツを流し一緒に言う。

・音声を聞かせ、内容について質問する。

・何度も視聴させ、質問に答えたり友達と確認をさせたりする。

・日本語と英語の「牛」の言葉の使い方の違いに気付かせる。

・気付いたことや考えたことを書かせる。

【評】「牛」を表す言葉について考える活動を通して、「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。

・音声を聞いて、アクセントのある場所の○を塗りつぶすように指示する。

・答え合わせをした後に、アクセントに注意して発音させてもよい。

<p>○ 本時の学習を振り返る。</p> <p>8 Over the Horizon (2)</p> <p>○ ウォームアップ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・Let's Chant "This is Petra."</li> <li>・Let's Chant "She is my friend."</li> </ul> <p>★世界の言葉などについて考えよう。</p> <p>○ 日本探検 二次元コードを読み取り、映像を見て質問に答える。</p> <p>○ ことば探検 日本語のままで英語国の人に伝わる言葉について考える。</p> <p>○ Sounds and Letters 複数の文字④(P.49)</p> <p>○ 本時の学習を振り返る。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 振り返りシートに学習して分かったことや自己評価を記入させる。</li> <li>・ 英語の授業の雰囲気づくりをする。</li> <li>・ チャンツを流し一緒に言う。</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 何度も視聴させ、内容を確認させる。</li> <li>・ バーナベさんや下駄について、分かったことを書かせる。</li> </ul> <p>【評】日本の伝統的な履き物や衣服について考える活動を通して、「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 選択肢の中から、日本語のままで英語国の人に伝わると思う物を予想させる。</li> <li>・ 気付いたことを書かせる。</li> <li>・ 文字の名前を続けて聞いて、大文字を書かせる。</li> <li>・ 振り返りシートに学習して分かったことや自己評価を記入させる。</li> </ul>
--	---

【 備 考 】

※ 7、8 時間目のOver the Horizonを1時間完了とし、余剰時間を 5、6 時間目のEnjoy Communicationの活動の充実に当てたり、パフォーマンステストや単元のまとめテストを実施したりしてもよい。

※言語材料

- ・ Who is this?
- ・ He / She is ….
- ・ He / She can ….
- ・ Look at this card.